



ミニシンポジウム

セルフパンフレットってなに？

～ 作品から知るセルフパンフレット作成の意義と活用～



その人の歩みや想いを、4ページで表現するセルフパンフレット。作成者自身による作品発表、また関係者の言葉を手がかりに“セルフパンフレットってなに？”という問いに対する、それぞれの答えを見つけてみませんか？

日時：2015年3月28日（土）14：00～16：30 受付開始13：30

場所：台東区生涯学習センター504室

事前申し込み制（定員50名）資料代500円

※ お申し込み方法は裏面をご覧ください。

主催：  NPO法人 東京ひとりとなり支援協会

共催：傾聴研究会 Heart&ハート

プログラム

【開会挨拶】 実行委員より

【イントロダクション】 セルフパンフレットとは

◎ テーマ1 福祉の現場から

【基調講演】ひとりひとりの人間同士として大切にしたいこと
加藤真規子氏
(NPO法人こらーるたいとう代表)

【作品と報告】

(NPO法人こらーるたいとう)
忘れていた輝きの時間／母の歩みを表現する
(NPO法人トータルサポートたいとう)
利用者と向き合うために
(台東区社会教育団体 傾聴研究会 Heart&ハート)
特別養護老人ホームでの傾聴活動を通して

◎ テーマ2 ひとりひとりの大切な“思い”と“想い”

【基調講演】私を形づくるもの
長沢恵美子氏
(一般社団法人 経団連事業サービス 研修グループ長)

【作品と報告】

原点回帰 / 進化し続けるK。そして母の思い
きのう、きょう、あした / 私とは本当には何なのか
高野くんとはこんな人 / “わたし”という半世紀の物語
祖母の人生を伝える

【パネルディスカッション】 テーマ、1、2を通じたパネルディスカッション

【質疑応答】 全体を通しての質疑応答

【お問い合わせ、お申し込み】

NPO法人東京ひととなり支援協会 担当：中島 までご連絡下さい。

TEL：050-5528-4761 FAX：03-3822-2762

E-mail：oneself@tk-hitotonari.com

URL：http://www.tk-hitotonari.com

※ ホームページからもお問い合わせ、お申し込みができます。

FAX 参加受付用紙

To NPO 法人東京ひととなり支援協会 FAX: 03-3822-2762

送信日 2015年 月 日

氏名 職業

連絡先

TEL

FAX

セルフパンフレットを知っていますか？（どちらかに○）

はい

いいえ

講演者プロフィール

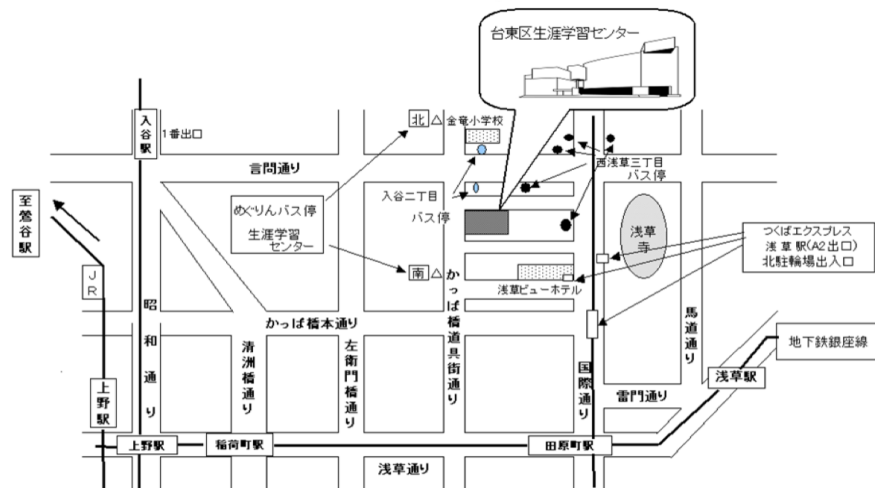
加藤真規子氏

NPO法人精神障害者ピアサポートセンターこらーるたいと代表。NPO法人障がい者権利擁護センターくれよんらいふ専門員。全国ピアサポートネットワーク世話人。著書『こらーる物語—臆病者と呼ばれる勇気を持ちたい』2013.4 ゆるみ出版、『精神障害のある人々の自立生活—当事者ソーシャルワーカーの可能性』2009.9 現代書館等。人間同士が、お互いに長い目で見守りあうことの大切さを伝えている。

長沢恵美子氏

東京都台東区生まれ。1983年に経団連事務局に入室、国際会議のアレンジ、ミッション派遣事務などを担当後、米国留学を経て社会本部へ異動、企業の社会貢献活動推進や社会的責任推進などを担当、ISOの規格づくりに参加する経済界代表へのサポートも行ってきた。また『1%クラブ』のコーディネーターとして被災地のボランティア活動を支援。ライフワークとしてCSRや社会貢献活動において、企業とNPOの連携を推進している。社会問題が発生している最前線での学びを通して、“現場を見ないとわからない”との思いを持って活動している。

【会場案内】 台東区生涯学習センター 〒111-8621 東京都台東区西浅草 3-25-16 03-5246-5827 (代表)



- ▼ JR山手線・京浜東北線
【鶯谷駅】南口 徒歩約15分
- ▼ 東京メトロ 日比谷線
【入谷駅】1番出口 徒歩約8分
- ▼ 東京メトロ 銀座線
【田原町駅】徒歩約12分
- ▼ つくばエクスプレス線
【浅草駅】徒歩約5分
- ▼ 都バス
【入谷二丁目】徒歩約3分
【西浅草三丁目】徒歩約5分
- ▼ 台東区循環バス めぐりん
【生涯学習センター南】
【生涯学習センター北】 共に徒歩約3分